



ほかにはない
アンサーを。

2020年3月期 決算説明資料

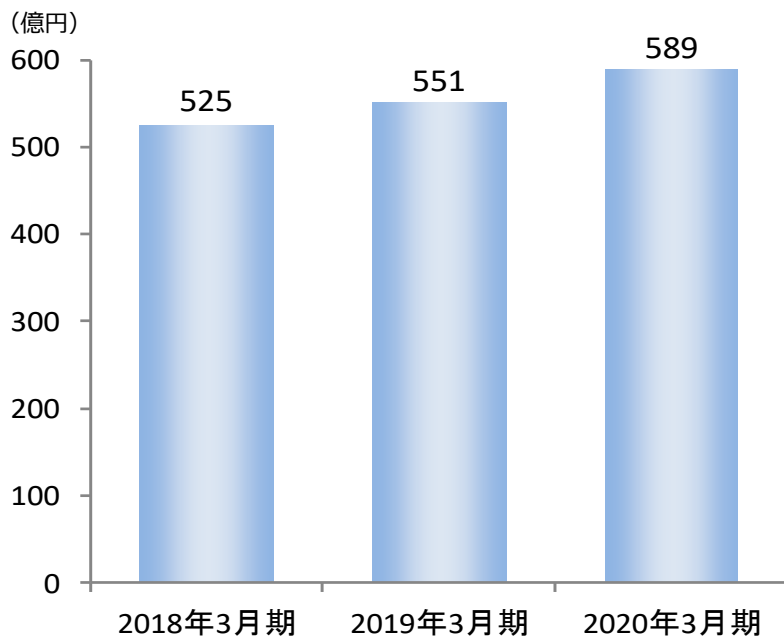
2020年5月21日
オリックス銀行

※計数は、単位未満を切り捨てのうえ、
表示しています。

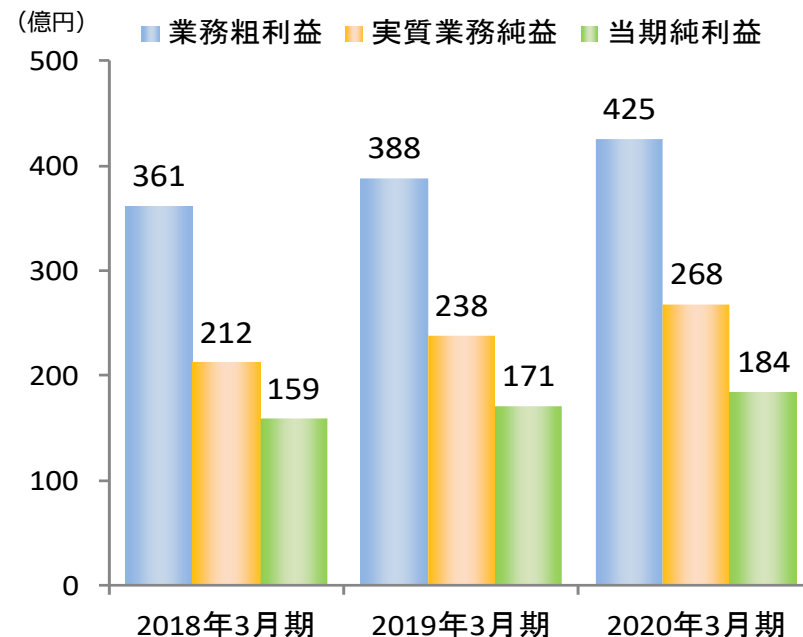
損益の状況

- 経常収益・当期純利益とも、過去最高益を更新。
- 当期純利益は、前期比8%増の184億円を確保。

経常収益



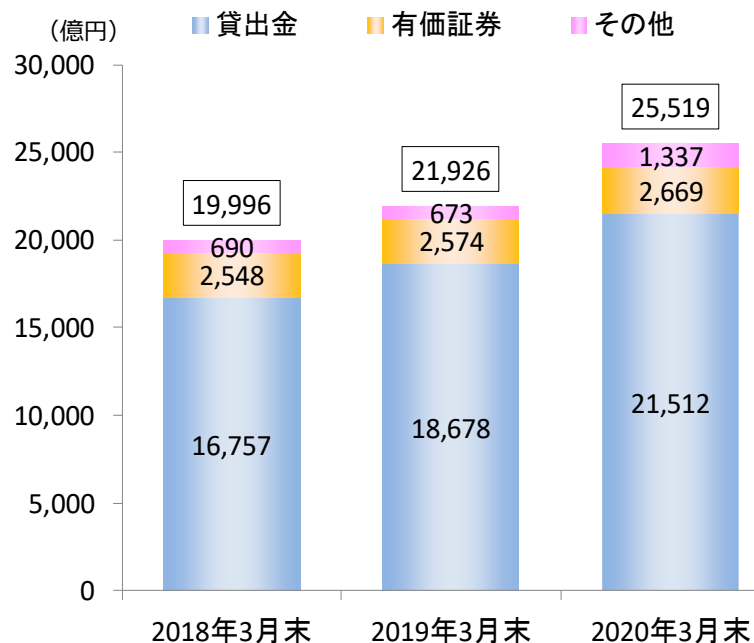
業務粗利益・実質業務純益・当期純利益



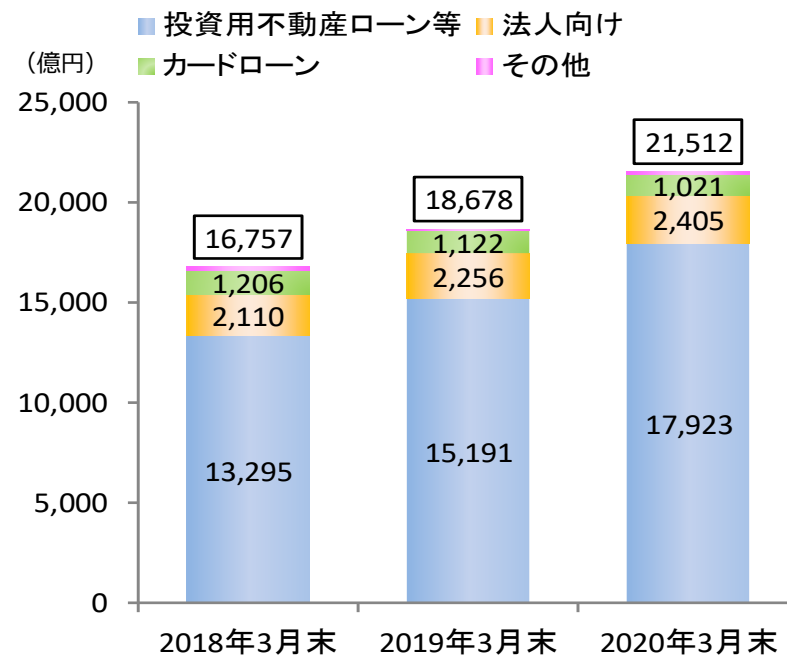
貸出金の状況

➤ 主力の投資用不動産ローンを中心に残高を伸ばし、貸出金は前期末比15%の増加。

運用資産残高

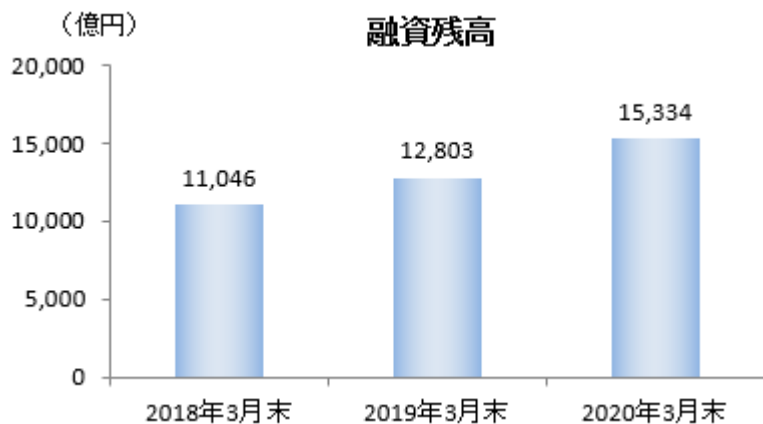
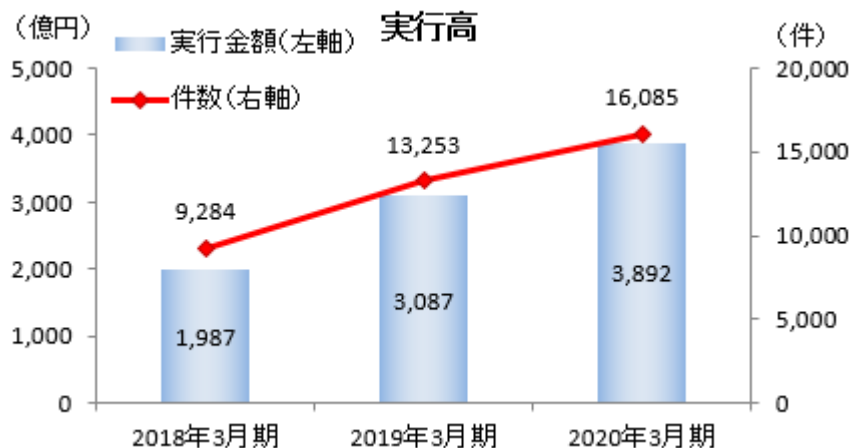


貸出金残高

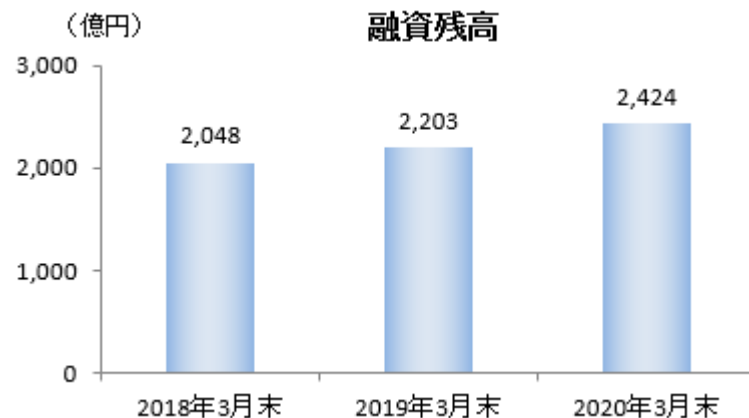
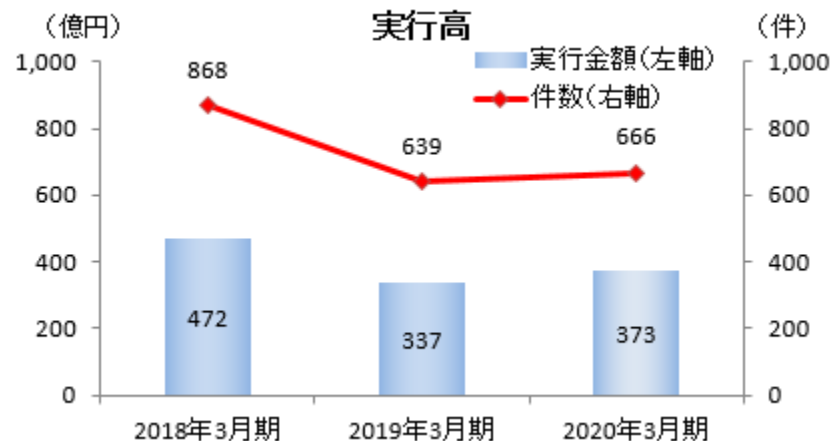


投資用不動産ローンの状況

マンションローン



アパートローン

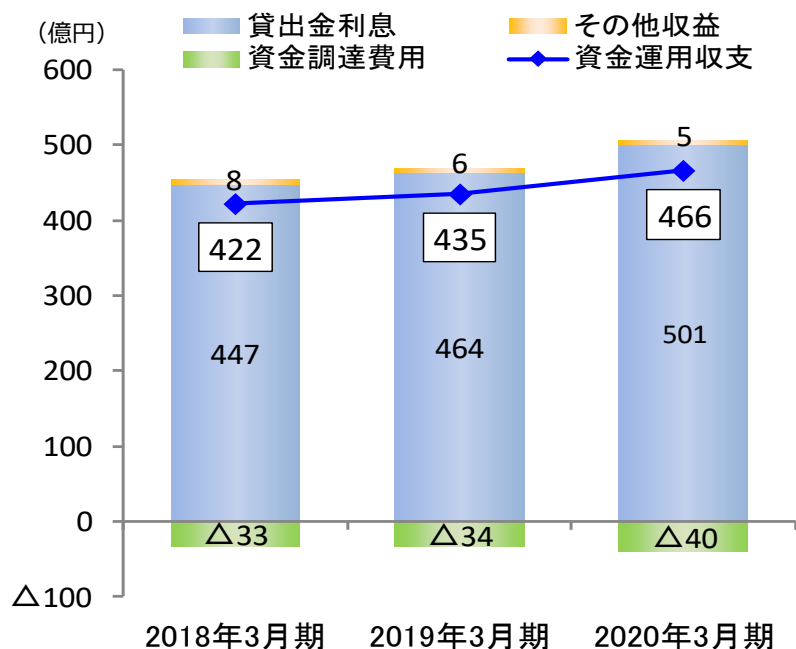


※資産管理会社は除く

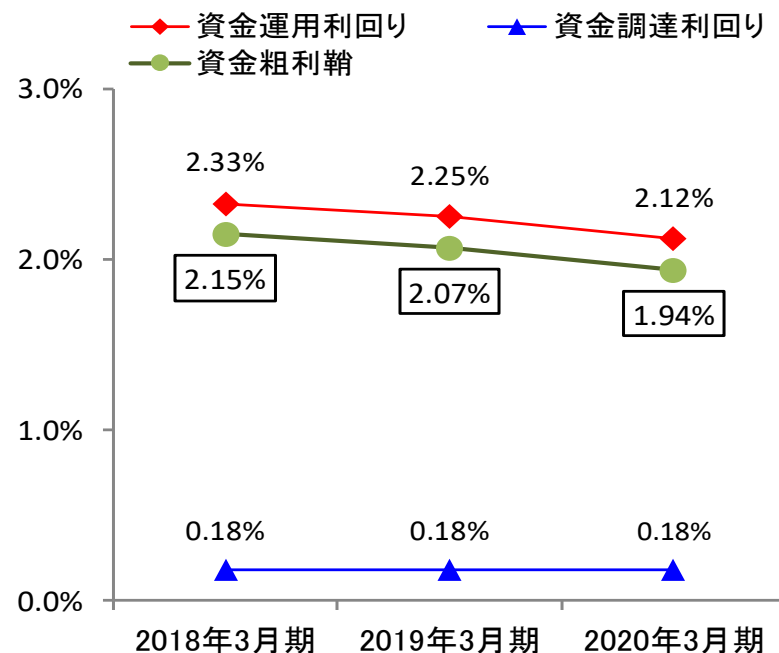
資金運用の状況

- 資金粗利鞘は前期比低下したものの、貸出金の堅調な増加により資金運用収支は前期比7%の増加。

資金運用収支



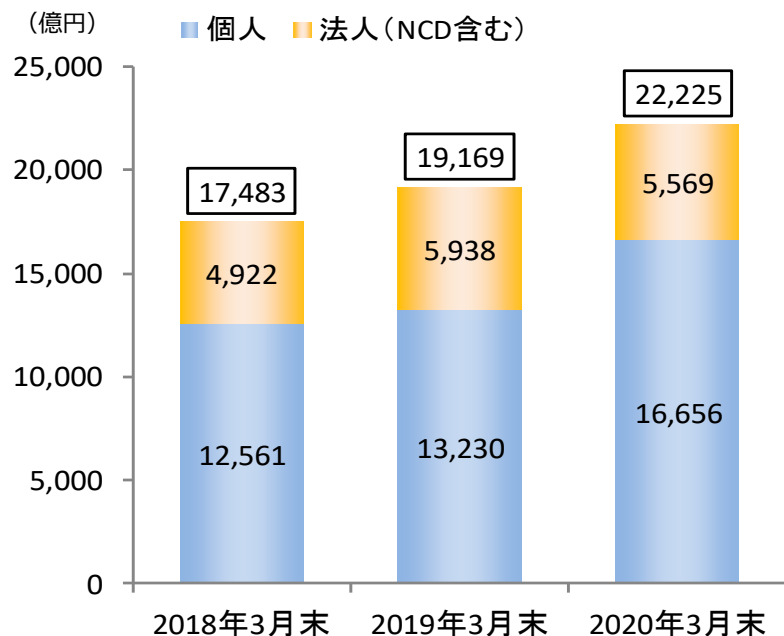
利回り・資金粗利鞘



預金の状況

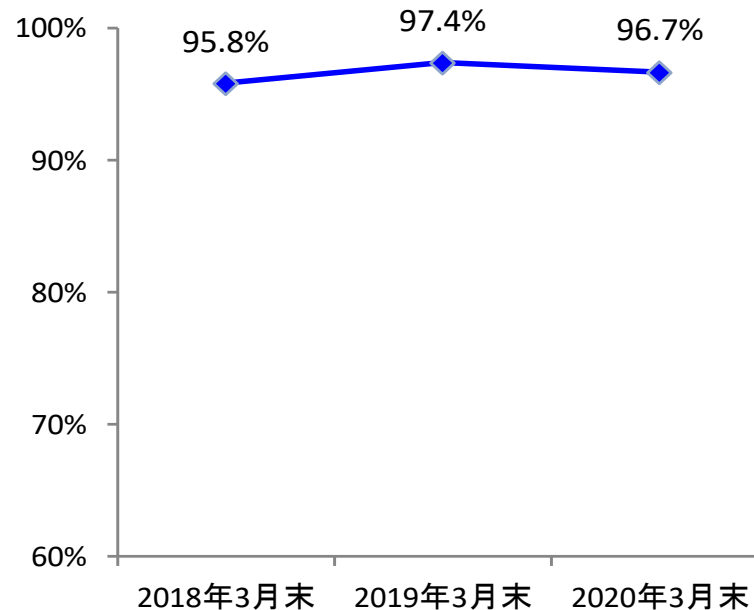
- 預金残高は、貸出金の増加に合わせて、個人預金を中心に順調に増加。
- 預貸率は、引き続き高水準を維持。

預金残高



預貸率

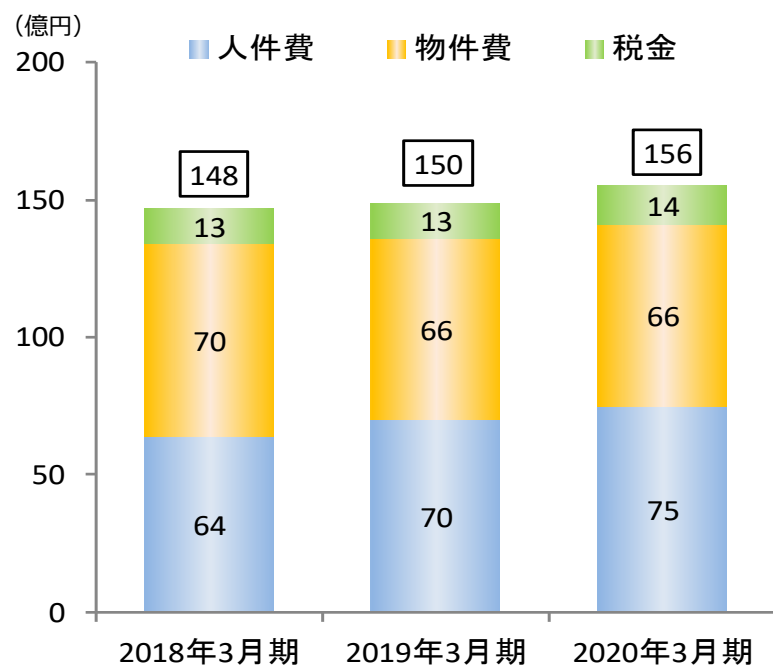
※預貸率 = 貸出金残高 ÷ 預金残高



営業経費と経费率

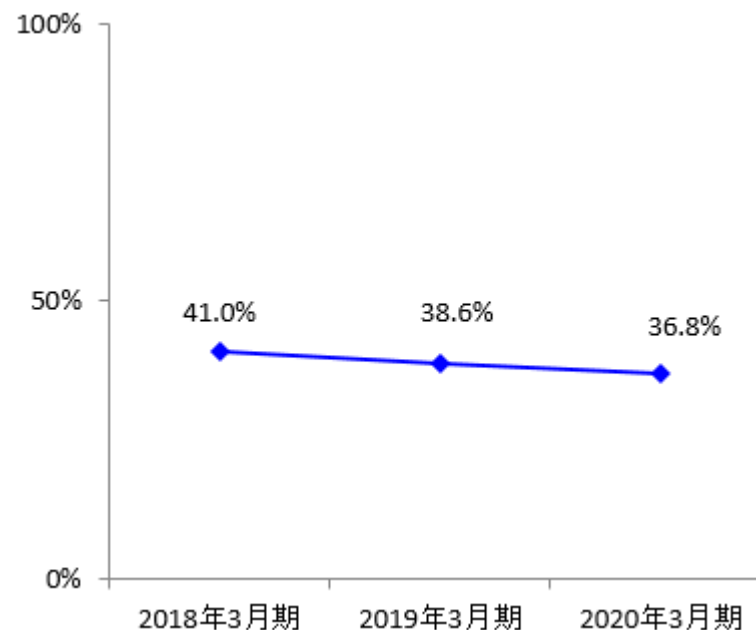
- 営業経費は、主に人件費の増加により、前期比4%の増加。
- 業務粗利益の増加が寄与し、経费率は前期比1.8ポイントの低下。

営業経費



経费率

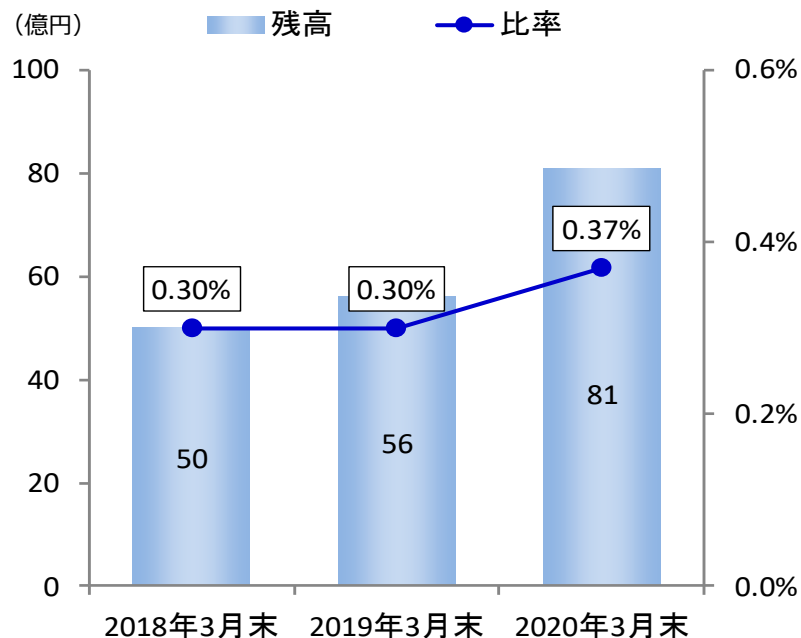
※経费率 = 営業経費 ÷ 業務粗利益



リスク管理債権(不良債権)の状況

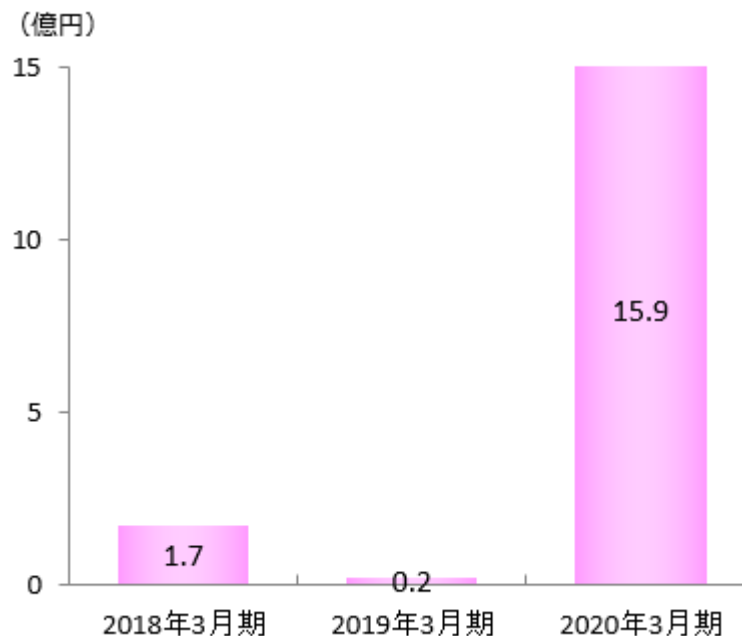
- リスク管理債権残高・同比率は、前期末を上回るも、引き続き低水準で推移。
- 貸出金増加に加え、新型コロナウイルス感染拡大の影響を考慮し、15.9億円の与信関連費用を計上。

リスク管理債権残高・同比率



与信関係費用

※償却債権取立益を含む

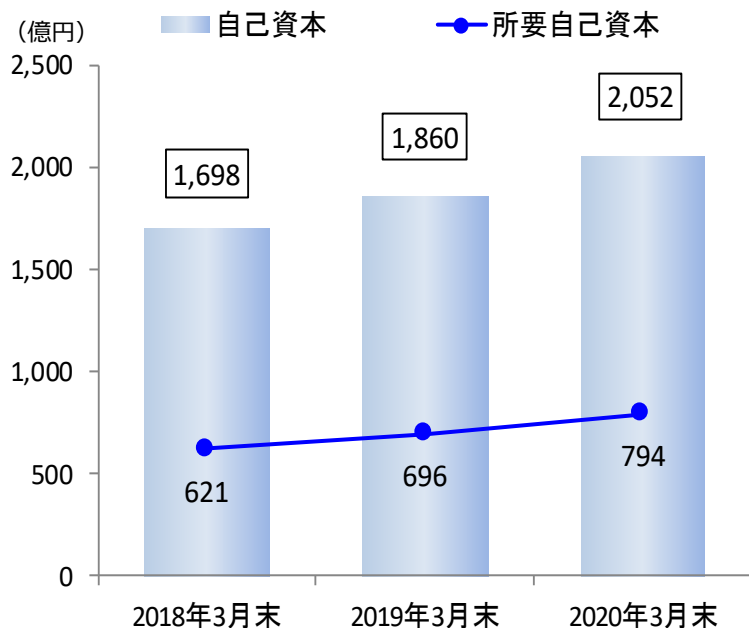


自己資本の状況

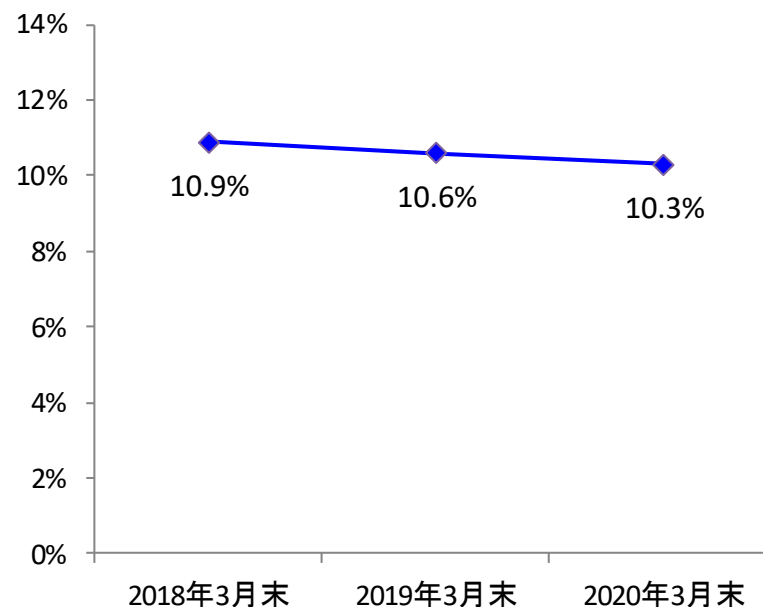
- 自己資本額は前期末比10%の増加。
- 自己資本比率は引き続き健全な水準を維持。

自己資本・所要自己資本

※所要自己資本は国内基準行の最低比率4%で算出

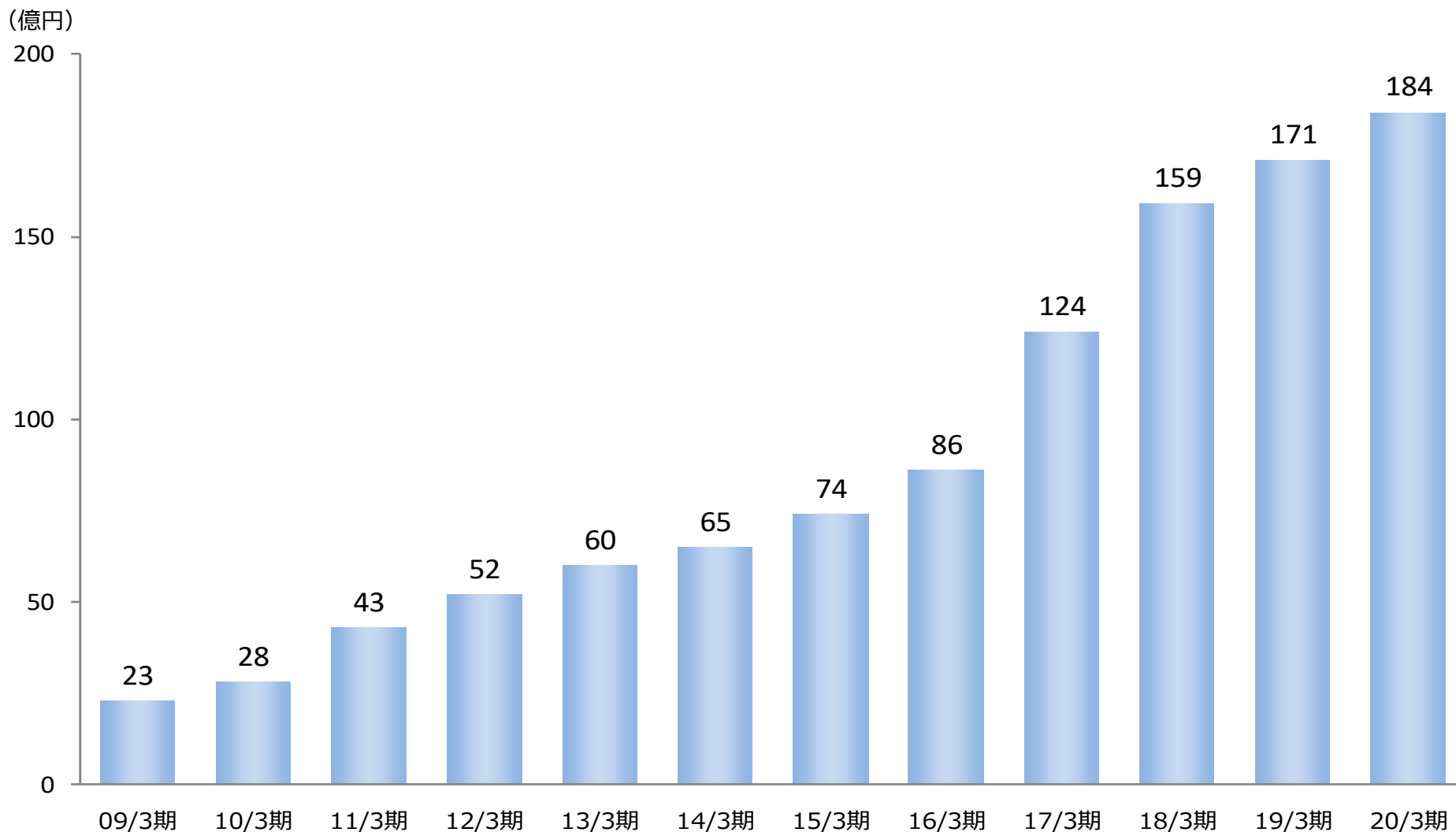


自己資本比率



補足資料

補足資料(1) 当期純利益の推移



補足資料(2) リスク管理債権(不良債権)の状況

➤ 適切な与信判断と途上管理により、リスク管理債権は低水準を維持。

リスク管理債権残高

(単位：億円)

	2018年3月末	2019年3月末	2020年3月末	前期末比
破綻先債権	1	1	1	0
延滞債権	48	55	79	24
3カ月以上延滞債権	-	-	-	-
貸出条件緩和債権	0	0	0	△ 0
合計	50	56	81	25

金融再生法ベース開示債権残高

(単位：億円)

	2018年3月末	2019年3月末	2020年3月末	前期末比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	20	19	21	2
危険債権	30	36	59	22
要管理債権	0	0	0	△ 0
正常債権	16,971	18,971	21,728	2,757
合計	17,022	19,027	21,809	2,782

※上記は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律」に基づいています。

会社概要 (2020年3月31日現在)



- 商号 オリックス銀行株式会社
 (ORIX Bank Corporation)
- 本店所在地 東京都港区芝3-22-8 オリックス乾ビル
- 代表取締役社長 浦田 晴之
- 設立 1993年8月23日
- 資本金 450億円
- 株主 オリックス株式会社(100%)
- 従業員数 685名
- 長期格付 「AA-」(R&I)
- 拠点 東京・大阪・福岡・名古屋・立川・沖縄
 ORIX BANK GINZA PLAZA